

## 第14回定期演奏会(大村) & 第3回長崎演奏会の開催まで間もなく。

今回は4年ぶりにアントニオ・メネセスさんをゲストに迎えて、ハイドンのチェロ協奏曲をお届けします。

芸術監督だより

### うにを食べると涙を流すアントニオ・メネセス

アントニオとのつき合いも長い。最初の出会いは25年近く前になろうか。

1987年カザルスホールがオープンした時、総合プロデューサーであった萩元晴彦は、三つのレジデンツ・クアルテットを創設した。若手で構成された、ハレー(漆原啓子、松原勝也、豊嶋泰嗣、山本祐ノ介)中堅で構成された、ゼフィルス(山口裕之、石川光太郎、川崎和憲、山崎伸子)そして、世界的に活躍する4人、堀米ゆず子、トーマス・ツェートマイヤー、今井信子、アントニオ・メネセスで構成された“カザルスホール・クアルテット”であった。実は、このクアルテット、From the Three、つまり3人でスタートしている。チェリストに予定されていたミシャ・マイスキーが、不参加となった事情があった。そこで浮上したのがアントニオであった。

ブラジル・レシフェに生まれ、チェロの大家アントニオ・ヤニグロに認められてヨーロッパへ移住。ヤニグロに師事して、1977年ミュンヘン国際コンクール、1982年チャイコフスキ国際コンクールで優勝。その後ソリストとして。カラヤンをはじめ有名指揮者と、ベルリン・フィルなど権威あるオーケストラとの共演など世界的に活躍している。日本では、ヨーヨー・マやマイスキー程の名前がないが、私としては、この2者に優るとも劣らぬチェリストであると確信している。レコード芸術記載の記事を引用させてもらうと、「感情を作品にぶつけあうような共演をメネセスは好まない。個性的な共演者たちと共に音楽を熱く紡いでも、そこにはエキセントリックな驚きの津波よりはむしろ、深い共振を響かせる。たぶんどこまでいっても彼は“孤高の鬼才ソリスト”にはなるまい。」豊かで自然な対話から生まれる音楽を創るアントニオが、ボザール・トリオの結成メンバーである、メナヘム・プレスターから請われて、この34才年上の名匠と共に、1998年から2008年の解散まで、ボザール・トリオのチェリストとして濃密な時間を共にした。幸いなことに私はその解

散公演をスイスで聴いている。バーゼルのご自宅に泊めてもらつて、奥様の智子さんと、彼の手料理をご馳走になった。奥様のことを”ウニちゃん“と呼ぶくらい大好物のうにを食べられる来日は楽しみなことであろう。

このたびのOMURA室内合奏団と共に演のハイドンのチェロ協奏曲第1番は最近、メネセスの弾き振りでノーザンシンフォニアと録音されている。

カザルスホールでつながりのある松原勝也指揮によるOMURA室内合奏団との共演とぜひ聴きくらべていただきたいものだ。

村嶋 寿深子



(2008年第6回定期演奏会終演後の交流会にて)



(第6回はハイドンのチェロ協奏曲第2番をお届けしました。)

## 第14回定期演奏会 & 第3回長崎演奏会

日時

【長崎】5月25日(金)19時開演(18時30分開場)  
【大村】5月26日(土)14時開演(13時30分開場)

会場  
【長崎】長崎市民会館・文化ホール  
【大村】シーハットおおむら・さくらホール

- 料金: (長崎・全席自由、大村・全席指定) 大人3,500円、小中高生1,000円 ※当日各500円増
- チケットのご予約・お問合せはシーハットおおむら事業部まで♪ (tel.0957-20-7207)

## 24年度 OMURA室内合奏団公演予定

5月 第14回定期演奏会(大村) & 第3回長崎演奏会

8月 天正遣欧使節ミュージカル「光る海」 \*3回公演\*



(3/25 開催「光る海」ハイライト公演より)

●内容: 大村の世界的史実「天正遣欧使節」をテーマにしたオリジナル作品。

OMURA室内合奏団の生演奏でお届けします。

日時: 8月11日(土) ①14時開演 ②19時開演

12日(日) 13時開演

●会場: シーハットおおむら・さくらホール

●料金: (全席自由・前売り) 大人2,000円、小中高生1,000円、親子2,500円

※当日各500円増

※未就学児入場不可。無料託児をご利用ください。

(乳児除く。公演1週間前までに電話予約)

●出演: 公募の市民とミュージカル劇団夢桜、OMURA室内合奏団

シーハットが会場の  
チケットはインターネットから  
予約・購入ができるよ♪



ハットくん



携帯でも  
購入できます。

チケット発売日: 5月15日(火)

9月 OMURA室内合奏団「武雄演奏会」

●日時: 9月22日(土) 15時開演予定

●会場: 武雄市文化会館

●内容: ※現在調整中



(昨年開催の武雄公演より)

10月 城下町大村秋の音楽祭を予定

12月 第15回定期演奏会

●日時: 12月21日(金) 19時開演

●会場: シーハットおおむら・さくらホール

●料金: (全席指定・前売り) 大人3,500円、小中高生1,000円

※当日各500円増

※未就学児入場不可。託児をご利用ください。／1名1,000円

(乳児除く。公演1週間前までに電話予約)

●出演: 松原 勝也(ヴァイオリン)、OMURA室内合奏団



(第13回定期演奏会より)

会員先行チケット発売日: 9月11日(火)、一般発売9月18日(火)

◎チケットの予約・購入はシーハットおおむらのホームページから♪

<http://www.seahat.jp/>



昨年の11月15日から2月24日にかけて、県内の24の小中学校におじゃましたこの事業。

雪の降る寒い日、長いフェリーでの移動・・・など色々ありましたが、温かく迎えてくれた子供たち、そして先生や地域のみなさまに支えられながら無事終えることができました。

今回はその様子を少しだけご紹介いたします。

### ♪「丘の学校楽しいな」諫早市立遠竹(とおたけ)小学校

私達「OMURA室内合奏団スイートセッションアンサンブル」はそんな校歌がピッタリの、有明海を見下ろす素敵な丘の上にある諫早市立遠竹小学校へ伺いました。全校児童43名中、演奏会当日から6年生が流行性感冒により学年閉鎖となるハプニング。残った児童も全員マスク着用で、全員給食当番?といった風な異様な光景での演奏となりました。

音楽が嫌いなお友達は少しでも好きに、好きなお友達は更に好きになってくれる様に、という思いで「音楽は好きですか?届け5人の組曲」とタイトルを付け、心をこめて演奏いたしました。学校の校訓「やる気・こん気・元気・思いやり」の通り、私の下らないギャグにもマスク越しの目で一生懸命応えてくれてありがとう!!

#### ●種口敬明／ファゴット



### ♪「想い出の校歌とともに」対馬市立久原(くばら)小学校 ●田辺清士／チェロ

久原小学校は3月で閉校になるとの事で、当日はおそらく気温が1~2℃しかなかったのですが、子供たちが4月から通う小中学校やたくさんの地域の方々に聴きに来ていただき、会場は暖かな雰囲



気に包まれていました。

朝の8時半に会場に入ったときは寒さのあまり心が折れそうでしたが、子供たちと共に演する「ジュピター」や校歌での皆の寒さに負けない元気よさに、我々もかなりパワーをもらいました。

138年の歴史ある学校もまもなく閉校かと思うと、演奏しながら胸が熱くなりました。

今回はテレビ取材もしていただき、子供たちが楽器を体験している姿など、たくさんの方に現場の様子を知つてもらうことが出来たことも大変ありがたいことでした。

#### ●濱砂由美子／フルート



OMURAの音が、子供たちの中に何かを残すことができればこんなに感慨深いことはありません。



### ♪「30の瞳」五島市立浜窪(はまさこ)小学校

子供たちと一緒に給食を食べながら、お互いに自己紹介。踊りが得意な子や、スポーツが得意な子。

「ああ、私がフルートに出会ったのはこんな目をした小学生の頃だったな…」小学生というのは本当に不思議な目をしています。雪が降る日の小さな教室の中で、浜窪小学校の子供たちのキラキラした目が、私たちをじっと見つめています。集中した子供たちの目は、私たちの演奏を裸にしました。私は音楽に真摯に向き合うということを再度学びました。

思えば子供の頃、私の学校にも演奏家がやってきて、音の出るその瞬間が私の中の何かを教えてくれたものでした。

# 団員リレートーク

ホルン編

メンバーによるリレートークの第7回目は  
清水万敬さんがホルンについてお話しします♪



清水万敬 (ホルン)

パトロネージュの皆様、いつも温かい  
ご支援を頂戴致しまして誠にありがとうございます。

さて、今回は「ホルン」についてご紹  
介致します。この楽器は、ギネスブックにオーボエと共に難  
しいとして紹介されております。その理由は、構造からです。し  
かしながら、それを言い訳にすること無く、演奏したいと志し  
ておりますのがOMURA室内合奏団であります。

ホルンがオーケストラに取り入れられました歴史はオーボエ  
と共に古く、交響曲の父ハイドンには登場致します。モーツアルトにおきましては、ほとんどの楽曲に参加しております。ベー  
トーヴェン以降は、皆様ご存じの通り大活躍致します。ブラー  
ムス自身はこの楽器が大好きでしたし、シューマンは近代の楽  
器の為に名曲を残しました。その時代に画期的なヴァルブが発  
明され、開発が行われました。R.シュトラウスに至ってはお父  
様が大ホルン奏者で在ったお陰で大活躍というのでは収まり  
きれない程の作曲家です。元来は移調楽器ですので、現在で  
も読み替えをしながら演奏しております。

演奏者の性格は、協調性でしょうか……。



## ヴァイオリンの松浦知佳さんが4月から新しい道へ進むことになりました。

遠くに行っても、スケジュールが合うときはOMURAのステージで一緒に演奏してもらう予定ですので、  
引き続き応援のほどよろしくお願ひいたします。

皆様こんにちは。

私が合奏團に入団させて頂いてから、2年が経ちました。  
入団後は、館長をはじめ優しい先輩団員の方々と事務局の皆様、私達の事を  
暖かく見守り支えてくださるパトロネージュの皆様のおかげで、演奏できること  
の喜びと幸せを感じる事が出来ました。  
その中で、アンサンブルの魅力と難しさを実感し、もっと勉強を深めたいと思う  
ようになり、この度愛知県立芸術大学の大学院へと進学することになりました。  
最近では演奏会の後にお声をかけてくださる方も増え、愛知に旅立つことは  
とても寂しいですが、2年間一生懸命勉強して、成長した私を皆様にお見せ  
出来るように頑張ってきたいと思います！  
入団後より見守ってくださった皆様、本当にありがとうございます。  
そして、これからも応援どうぞ宜しくお願いします。

Message

松浦 知佳



3/17 向陽幼稚園コンサートでの一コマ。  
かわいらしい笑顔に子どもたちのファンも多かった知佳さん。



## パトロネージュの皆様のご意見・ご質問を募集しています

◎OMURA室内合奏団団員へのご質問

◎パトロネージュ通信へのご意見 ◎音楽や楽器の気になる疑問!!

◎「パトロネージュ会員さんこんにちは♪」コーナーへのご連絡など

などなど、OMURA室内合奏団に関するご感想やご意見、ご質問を募集しております。

宛 先 〒856-0836 大村市幸町25-33

シーハットおおむら内「パトロネージュ通信」係

メール omurapatron@gmail.com

団員一同、お待ちしております♪

## 編集後記

◎あっという間に新しい年度がやってきました!!!月日の流れはほんとうには早いですね。今年度も団員や合奏団のことを身近に感じられるパトロネージュ通信を作りたいと思っています!どうぞこれからもお付き合いよろしくお願いいたします♪♪(編集長いっかつ)

◎菜の花、桜、ツツジ、藤(←目)ふきのとう、たらの芽、筍、蕨、うど(←舌)と、季節の移り変わりを楽しむ格好のシーズン。窓を開けると、鶯や猫の盛んな鳴き声、若葉がしゃらしゃら擦れる音など外の音が一気に耳に入ってきて、私にとっては1年で一番音楽を聴かない事を楽しむ(!?)時期です。皆さんはどんな季節を楽しんでいますか? (副編集長yoppy)

◎今年の春も大村はさくらがきれいでした。OMURA室内合奏団も結成9年目。ときがたつのはほんとうに早いです。今年度も応援よろしくお願いいたします♪(事務局H)

OMURA室内合奏団の最新情報♪ <http://ocenagasaki.blog25.fc2.com/>

●発行／財団法人大村市振興公社 〒856-0836 大村市幸町 25-33 ●TEL：0957-20-7207 ●E-mail：oce@seahat.jp